



2000

No. 353号 4月号



卒 園
おめでとう

3 月 18 日

しかべ幼稚園卒園式より

平成十二年年度

町政執行方針



町長 相澤二三男

新たな行政制度・施策がスタート

■ 介護保険制度
■ 地方分権

平成十二年第一回鹿部町議会定例会の開会に当たり、町政執行についての所信と基本的な方針を申し上げ、議員各位、並びに町民皆様のご理解とご協力を戴きたいと思います。

三月十日から開かれた、平成十二年町議会第一回定例会において町長より平成十二年度町政執行方針、教育長から教育行政執行方針が述べられました。

● 清潔で公正、対話による開かれた町政の推進

私は、町民皆様の深いご理解と温かいご支援ご協力を賜り、平成九年に三期目の町政を担わせて戴いて、今年度は任期最後の年を迎えますが、これまで積み上げて来た施策の総点検を行い従来にも増し「清潔で公正、対話による開かれた町政」を推進し、議会議員皆様のお力添えを戴きながら、町民の幸せと、活力に満ちた魅力ある町づくりのため、初心を忘れることなく最

善を尽くし努力して参る所存であります。



議会風景

執行方針を述べるにあたり、最近の我が国政治経済の情勢であります。金融システムに対する国民信頼の低下や雇用不安などを背景として厳しい経済状況が続いており、政府は、こうした状況から脱却するため、国家予算の巨額な

公的財政投入を行い、あらゆる分野の施策を総動員して経済不況の克服に取り組むと共に、様々な機構改革や構造改革に努めているところであります。

その効果について、政府の経済企画庁長官は「我が国経済は民需の回復力が未だ弱く厳しい状況を、なお脱していないものの緩やかな改善が続けている。」との見解で、依然として厳しさの続く国内政

治経済情勢の下で、円滑なる地方自治行政を運営執行して参らなければなりません。私も平成十二年度半ばには、民需中心の本格的回復軌道に乗り経済が好転することを期待しているところであります。

いづれにせよ、町政を運営執行するに当たり国内事情や経済動静は大きく関係して参りますので、私はその実態の把握と的確な情報、状況を正しく判断し最善の対応を尽くして町行政の運営及び執行を行って参りたいと存じております。

さて、平成十一年度も残すところわずかとなりましたが、一年前に議員の皆様と町民にお示し致しました執行方針に基づき、ほぼ計画どおり町政を推進させて戴き、深く感謝致しております。

町づくりの振興状況は総じて順調であったと認識しております。まして、行政を執行するうえで最も大事な町財政力は他町村に比較してであります。安定しております。平成十一年度一般会計予算の執行状況も、大きな見込み違いもなく順調に執行させて戴きました。

一方、町民の生活の豊かさ、満足度はどうかと言いますと、やはり国内全般の経済不況からの影響は否めず、町の基幹産業である漁業も今一つ低迷が続いております。先行き憂慮に絶えないところであります。

このような状況下で、来る平成十二年度の予算編成を致しましたが、ご承知のとおり平成十二年四月から国民生活に大きな係わりのある二つの新たな行政制度及び施策がスタート致します。

一つは四月一日から「介護保険制度」が発足いたします。この運用方針については後程述べたいと存じますが、もう一つは「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律」いわゆる地方分権一括法が施行され、国と道と市町村は「対等」であるという新しい基本枠組みのもとに立って行政を執行し司るということでもあります。

このことから、本町も自主性を発揮し新たな役割を果たして行かなければならないと考えております。各種行政施策の推進を積極的に行い、多様化する町民要求に

漁 業

いくため、より一層行政事務事業の改革見直し及び効率化の推進を図って、限られた財源を有効に活用し町民の期待に応えて参る所存であります。それでは、本論について申し上げます。

基幹産業である漁業振興は、本格的な二〇〇海里時代に入っており、水産資源の国際的な管理強化、水域内の水産資源の保存と持続的利用、適正な漁獲量を目指している中で、本道周辺海域における資源量の低下、輸入水産物の増加に加え、長引く経済不況により消費減退や産地価格の低迷などの影響もあって厳しい状況に直面しております。

さて、昨年の当町の漁業は、例年になく好漁に恵まれたスケトウダラ刺網漁業を除き、長期化した海水温の上昇や豪雨などによる異常気象により、ホタテ養殖漁業をはじめ昆布養殖、天然昆布採取、ウニタモ採り漁業等、生産全般にわたり大きく影響を受け、漁業環境は誠に厳しい状況下に置かれております。今後、当町漁業振興を図るうえで水産資

源の維持増大と安定的な漁獲の向上、管理型漁業の推進、更には漁家経営の収益向上及び合理化、消費者ニーズを取り入れた経営基盤の強化確立等が重要課題となっております。

実行するに当たっては、漁業者自らの深い理解と努力が必要ですが、行政といたしましても基盤整備などの促進実行は勿論のこととして、積極的の実現に向けて支援、協力して参る所存であります。

平成十二年度重点的基本項目として、

- 第九次漁港整備長期計画等に基づいた鹿部、本別漁港の早期整備
- 沿岸漁場施設整備事業計画等に基づいた振興促進用の適正化の推進
- 漁業資源の保護及び新しい漁場開発並びに栽培漁業の一層の推進
- 漁業系廃棄物処理対策事業の推進

道立栽培漁業総合センター及び北海道栽培漁業振興公社、水産技術普及指導所などの指導助言をいただきながら漁家の育成と漁業振興を推進して参る所存であります。

大きな施策事業としては国費、道費を導入し沿岸漁場整備開発事業を進めます。これは地先型増殖場造成のコンブ、未利用砂地帯にマットを敷き投入を投入する方式であります。又、継続事業であります自然石の大・中の割石を点在投入する事業でも行って参りますが、年々減少している真コンブ、三石コンブ藻場を造成し、コンブ資源の安定的な増産とウニの着生漁場を図るものであります。

更には漁業系廃棄物の処理については難問が相次いで苦慮するところでありますが、幸い昨年度、森町・砂原町・鹿部町協同で実施いたしました「ホタテウロ処理施設」が漸く完成いたしましたので、有効に活用すると共にホタテ付着物や水産加工廃棄物等も苦小牧処理工場に搬出する方途を講ずるなど環境衛生に十分配慮して参ります。

鹿部漁港につきましては昨年に引き続き西護岸新設並びに改良工事を行う予定であり、岸壁新設を始め物揚場、道路等順調に工事が進められております。



ホタテ未利用資源リサイクル施設

漁港整備につきましては、漁獲された水産物を速やかに荷揚げすると共に、漁船の係留、給油など漁業を営む上で重要な機能を有していることから、第九次漁港整備長期計画に基づいて引き続き修築事業として整備を進めているところであります。

鹿 部 漁 港

鹿部漁港につきましては昨年に引き続き西護岸新設並びに改良工事を行う予定であり、岸壁新設を始め物揚場、道路等順調に工事が進められております。

本 別 漁 港

本別漁港は、東防波堤を係船岸壁に改修するため、平成十一年度において調査と一部浚渫を終え、平成十二年度において水深三m泊地の浚渫と東防波堤の拡幅工事、及び水深三m岸壁を新設し、道路一〇mの工事が計画されております。更には、当町漁港整備促進協議会と協議の結果、「第十次漁港整備計画（十三年度より）に乗せて拡張工事を進めるべし」との要望が強いことから、道、並びに水産庁漁港部と審議を進めているところであります。

出 来 潤 漁 港

本別漁港出来潤分区につきましては、整備工事が平成十一年度を持ちまして完成をみております。島堤の設置、取り付け道路の新設につきましては、第十次漁港整備長期計画に載せるべく努力をして参ります。

本町は漁業を基幹産業としており、町民が豊かで安定した生活を営むには、漁業の安定振興が重要でありますので積極的に漁業振興に取り組んで参る所存であります。

福祉

● デイサービスセンター運営開始
● 本別地区会館建設検討



年金還元融資施設「デイサービスセンター」

我が国も本格的な少子高齢化社会を迎え北海道においても全国平均を上回る速さで少子高齢化が進行しております、当町も例外ではない状況にあります。

又、核家族化や女性の社会進出などにより家庭機能の変化や生活様式の多様化が進むとともに、人々の価値観も「物」の豊かさから「心」の豊かさへ追求と変化する傾向にあり、市民の保健、医療、福祉に対する期待やニーズは量的にも質的にも大きく変わってきております。

本格的な長寿社会を迎える中で高齢者がたとえ介護を要する状態になったとしても住み慣れた地域で家族や友人に囲まれ、生活を続けて行くことを希望しており、出来る限り在宅サービスの充実に取り組み、高齢者の自立の支援と介護者負担の軽減を図る必要があることから四月一日より介護保険が制度化され実施されることになりました。当町もこの制度の運用に万全を期し、この三月に完成しましたデイサービスセンターや、特別養護老人ホーム等、関連する施設を活用し最善を尽くし努力をして福祉政策を行っていく所存であります。

一方、介護保険の下でサービスを受けられない高齢者は町単独事業によりこれを支え養護することとして出来る限りのサービスを提供していく考えであります。

又、高齢者の保健、福祉介護保険事業関係を一体的に、平成十二年より平成十六年までの五年間を高齢者に対して円滑かつ着実に推進することが必要であるとして「鹿部町高齢者保健福祉総合計画」を今回策定しております。更に、

保健

身障者の方々も安心して生活ができる町づくりをめざした福祉政策の改革にあわせ、それぞれの福祉団体、関係機関とのより一層の連携を深め、町民皆様の暖かいご理解とご協力をいただきながら進めて参る所存であります。

更には本別母と子の家と本別会館が老朽化してきておりますので、地域住民の福祉と学習の場、親睦交流等を目的とした多目的集会所として、本別地区の中心部に地域会館を明年度建設を目処に基本計画の策定に着手したいと考えております。

人間の命の尊重と健康の保持は、何ものにも増して優先されるべきものであるという考え方の基に疾病の予防、早期発見、早期治療を重視した包括的な保健医療サービスが必要であります。

当町の六十五歳以上高齢者の占める割合は十六・九%、八百六十一名と年々上昇してきており今後においても高齢者の人口の割合は着実に上昇し、社会補償費が若年層に重くのしかかっていくことが考

環境衛生

えられ、中でも医療費、介護費が大半を占めると認識しております。

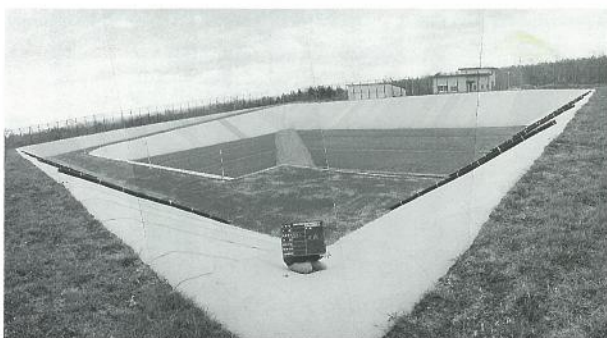
死亡原因を見ますと依然としてガン疾病が上位を占めており、健康相談、健康診断、各種ガン検診を実施しておりますが、残念ながら「自分で自分を守る」と言う健康づくり意識が低いのが現状であります。

広く地域住民に呼びかけ自主的に参加、協力を求め、末長い生涯を健やかに過ごすことを念願し、明るく元気で暮らせる地域社会の実現に向けて保健指導を強め、より細かな施策を講じて参ります。

● 最終処分場供用開始
● ゴミ広域化処理検討中
● リサイクル運動の推進

生活様式の多様化と消費の拡大により、各家庭や事業所等からの排出される「ゴミ」も多種多様になる傾向にあり、それに伴い有害物質の発生と、それら物質の処理に甚大な労力と資金投入が必要になってきております。

これに対応する施設として、一般廃棄物最終処分場（管理



厚生年金・国民年金還元融資施設「一般廃棄物最終処分場」

型)の設置を議会特別委員会の協議を頂き、平成十年度及び十一年度の二カ年計画で、平成十二年四月供用開始に向け建設工事が完成したところであり、管理人を配置し適正処理を行うことと致しております。

この施設はすべてのゴミ処理が可能ということにはなりません。主として粗大ゴミと一般家庭廃棄物焼却灰処理施設として利用されることとなります。

次に平成十四年度中に政府のダイオキシン規制が強化され、更に茅部地区衛生施設組合の焼却炉が老朽化してきて

広 報 し か べ

(5)

おり使用に耐えがたくなっている状況にあります。

これらのことにより渡島管内十三町によるゴミ処理広域化協議会を設置し、国の基準に対応すべき施設建設に向け、現在種々検討を行っているところであり、平成十二年度中には実施計画を策定し、国の認可を得ると共に、広域施設建設及び運営協議体を立ち上げて行かなければなりません。

広域ゴミ処理施設設置案が提案されましたら、議会も十分協議し対応して参りたいと考えているところであります。

産業廃棄物の処理につきましても、地場産業の振興と業者の育成を図ることを基本に、今後とも関係業者はもとより議会と十分協議を進め、適正処理すべき指導を強化して参ります。

又、埋立処分処理方式と併行しまして、資源保護及びゴミ減量化を図る目的で、町民の理解と協力を得て分別収集をさらに強化推進すると共に地域に根差した活動をしており、ボランティアリサイクル会の協力を得ながらリサイクル運動の展開を積極的に進

め、当町のゴミ処理及び減量化に取り組んで参りたいと存じます。

土 木

● 鹿部バイパス一部

用地買収予定

● 大沼公園鹿部線

平成十五年度完成予定

● 宮浜六号線完成



宮浜6号線完成

豊で住みよい生活環境をつくるため、道路や河川、海岸の整備などの公共工事は多額の費用を要するため限られた財源の中で計画性を持ち、事業の推進を図っているところでございます。

国道二七八号「鹿部バイパス」計画がありますが、ご案内のとおり函館開発建設部において鋭意取り組んでいただき、平成十年度に事業化が決

定され、環境調査や路線調査が行われて参ったところであります。

昨年は三味線滝から道々大沼公園鹿部線までの四・九キロの地権者を対象とした、函館開発建設部主催のバイパス説明会を開催し、住民のご理解とご協力をお願いし、既にバイパスルートを決断するための実測線測量と、常呂川と鹿部川付近の地質調査も委託発注され、平成十二年度におきましては、一部用地買収を行い工事着工に入る予定と聞いております。

しかしながら、国の道路政策の大まかな変更並びに行政改革に関連して、北海道に対する道路整備に要する予算枠も大幅に縮小されることが懸念される状態になってきており、鹿部バイパスはこれからの鹿部町の町づくりに大きく影響を及ぼす事業であるため、国に対し強力な要望活動を展開して早期完成を実現していく所存であります。

次に道々の整備は、大沼公園鹿部線の七飯町行政区域の未改良部分であります。平成十二年度中に用地確保を行い、平成十五年度完成に向け

整備計画を進めていると聞いておりますが、大沼公園鹿部線は当町にとって函館圏域を結ぶ幹線道路でありますので、七飯町とも協力し合い早期完成を関係機関に強く要請してまいります。併せて、鹿部停車場線の整備については、関係機関の現地調査が行われており整備着手に向けた検討がされております。

又、町道の平成十二年度整備については、前年度からの継続事業となります。宮浜二号線と宮浜六号線の二路線を、国庫補助道路事業として実施して参ります。更に、既存町道の維持、管理についてもきめ細かく補修等を施して参る所存であります。

海岸保全事業は、大岩海岸の離岸堤は継続して工事が計画されており、国に対し早期完成を引き続き要請して参ります。

河川事業につきましては、継続事業で折戸沢川の河川改修工事が、函館土木現業所によって工事が進められることになっております。

何れにせよ公共事業を取り巻く環境は一段と厳しくなっており、特に補助事

業については、コストの縮減、効率的・効果的な事業実施、投資効果、事業の妥当性など、採択条件が益々厳しくなってきた状況を見極めながら計画性を持って実施して参る所存であります。

商 工 業

本年も活力ある経済社会を構築し、潤いに満ちた魅力のあるまちづくり、地域づくりの推進が強く望まれるところであります。

当町の経済は、基幹産業であります漁業に依存しており、今後も基本的に変わらないと思いますが、漁業の不振、価格の暴落、低迷による漁業収入の減少等、漁家は厳しい経済状況に置かれております。

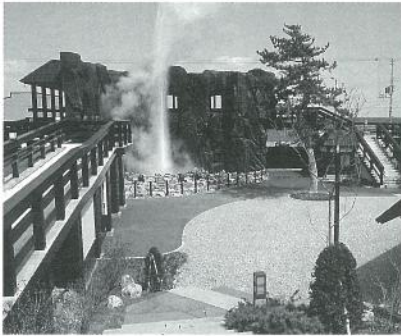
従いまして、漁業に依存している商工業者は、豊漁と景気回復への期待があるものの、大型店の安売り等による、購買力の町外流出は、更に激増しており、商業情勢は極めて厳しい状況にあります。商工会等と連携を密にし、本年も引き続き商工業活性化対策事業に対する助成をし、商業の振興に努めて参ります。又、当町の主力産業である水産加

工業は、漁業不振、景気低迷による消費力の激減、更には金融環境の変動など厳しい経営環境におかれていることから、各産業と密接な連携を保ちながら経営基盤の強化のため、商工業振興条例に基づく近代化施設、公害防止施設整備の奨励金助成措置や、中小企業振興資金貸付枠の拡大を図り、運転資金に対する利子補給の助成措置を継続実施して参ります。

商工業の振興施策については、従来以上に商工会と連携を強化して商工行政の推進に努めて参りたいと存じます。

観光

- しかべ海と温泉のまつり第十九回開催
- ひょうたん沼公園完成 (平成十四年開園)



昨年4月オープン「しかべ間歌泉公園」

町内の自然や文化芸能は、地域経済活動を支える観光産業にとって大切なものです。当町の一大イベントであります「しかべ海と温泉のまつり」も回を重ね、十九回となりますが、まつり実行委員会では今年も一日間の開催として計画しております。

これと併せ、鹿部温泉観光協会主催の花火大会を計画しておりますので、今後とも町民皆様のご協力をいただき、町の活性化のため最大限の支援をして参りたいと考えております。又、昨年の四月にオープンいたしました、「しかべ間歌泉公園」は、まちの特性を生かした観光の情報発信拠点施設としての活用を図り、北海道一箇所と言われる観光資源を利用して、地域の活性化を図って参ります。

出来潤地区のひょうたん沼公園についてでございますが、本事業は平成八年度に着手し、五箇年計画で整備を進めて参りました。今年度は、トイレ、木の道、照明施設などの整備で完成する運びとなります。完成を待ち望んでいた地域の方々を始め、町民皆様方の憩いの場として平成十三年度

より皆様方へ全面開園されることとなります。尚、鹿部地区の自然と健康の森整備については、今年も引き続き実のなる木の植樹等、環境整備を行って参ります。

林業

林業については、森林組合、森林所有者と十分連携を深めながら森林資源の育成に努め本年度事業として、拡大造林事業や保育事業を実施いたします。又、民有林所有者には、高効率の補助制度の活用と自己負担の軽減を図って参ります。

林道事業についても、林道の持つ機能等が十分発揮されているか、現況を十分調査し、必要に応じて今後整備して参ります。

町営住宅

宮浜中央団地十二戸建設 本格的な長寿社会をにらんだ福祉政策との連携強化、さらには、入居者資格改正や収入状況に応じたきめ細かな家賃設定など、適切な対応を行うための様々な改善策が講じられておりますが、町では現在、二五八戸の管理戸数を將

来の平成二十七年までに一八〇戸にして、老朽化した住宅の改修は財政状況を考慮しながら建て替える計画を着々と進行させております。

建て替え計画の第一段として、宮浜団地五十戸の建て替えて、宮浜中央団地「宮浜中央団地」として平成十一年度から四年間で五十一戸建て替える計画が進められております。



宮浜中央団地新築

平成十一年度は十五戸を建設し、二年目となります平成十二年度は三階建十二戸を建設いたします。又、入居者の環境を良好にするため計画されておりました、小公園や緑化スペースは事業実施を二年早め平成十二年度に施工することとしております。

最終年度となります平成十四年度には、中堅所得者等の入居できる特定優良賃貸住宅として六戸併設する計画もしております。

地籍調査

- 大岩地区認証申請
- 宮浜地区の一部調査

地籍調査事業につきまして、平成十二年年度で五年目に入るようになっておりますことは、ご承知のとおりでございます。

本年度は地籍調査が完了した大岩地区の認証申請を国土庁に行い、地籍図と地籍簿が出来上がり、当年度中には函館地方法務局に備え付けが出来る予定となっております。又、地籍調査事業の主たる目的であります一筆測量調査等は、字宮浜地区の一部であります鹿部川から役場横道路までの地区に入って参ります。本事業は、町民にとっても大きな効果をもたらすものでありますが、町民個々の利害が生ずる要素も含まれていることから、事業実施には細心の注意を払い町民各位の特段のご理解ご協力をお願い申し上げます。

防 災

● 駒ヶ岳すそ野へ砂防

ダムや床固工建設

● 監視体制強化要望

駒ヶ岳の噴火対策ですが、現在、駒ヶ岳は非常に安定しております。しかし、噴火災害は突然にやってくることを強く肝に銘じ、職員体制の充実強化を図ると共に、従来に引き続き気象観測システム体制の対策整備は重要であるため、道、及び関係機関に強く要望を続けて参ります。

又、平成八年の小噴火以来度々発生するようになった土石流泥流対策は、鹿部押出沢、上流の国有林内に営林署で砂防ダムや床固工を継続して設置することになっております。

更に、駒ヶ岳演習場内に札幌防衛施設局の委託工事で、大型砂防ダムの上流に床固工五基の工事を施工中であり、平成十二年度も砂防ダム三基を計画し札幌防衛施設局に要望・協議しており、今後も計画的に工事を進めて参ります。

次に大岩・シシペ地区の急傾斜地土砂崩壊防止対策ですが、大岩地区は危険度が特に高いことから平成十二年度治

山公共整備事業として、四カ所の早期着手を渡島支庁へ強く要望いたしておりますが、今後も継続的に治山整備事業の早期実施を要望して参ります。



役場屋上に駒ヶ岳監視カメラ設置

交通 安全

車社会とは言え、その車が引き起こす悲惨な交通事故死が依然として多発しております。

当町におきましても、昨年六月に死亡事故が発生し、千三百十七日続いた死亡事故ゼロの日も振り出しに戻ったことは非常に残念なことであり

ます。今後においても、人命尊重の理念を更に強くし、交通事故のない安全で暮らしやすい町づくりを、町民一人ひとり

消 防

が交通安全意識を高めていた

● ホース乾燥施設整備

会鹿部町で開催

次に消防施策について申し上げます。

消防は、昭和四十九年広域消防として発足してから二十六年目を迎え、町民の生命、財産を守るために、その知識と技術を行使して日夜、防災業務と救急業務を展開して地域住民の要請と期待にこたえているところでございます。

しかし、それに当たる鹿部消防署の職員体制はまだ万全の状態でないため、来る平成十二年度に一名の消防吏員を採用し充実強化を図ります。

消防活動は常に突発的に火災や災害が発生するものであり、それに対応する迅速な体制を整えて置かなければなりません。

消防署、消防団関連施設の内、各ホース乾燥塔が劣化破

損し、修理が必要になってきており危険を伴う心配がありますので、鹿部消防署横に消防団も含め一括したホース乾燥塔を新設する計画であります。

消防職員・団員の訓練も重要で、連携行動の向上や実践即応の訓練を積極的に実施して参ります。又、平成十二年度の大きな事業として「渡島地方消防総合訓練大会」が十七年ぶりに当町において開催することが既に決定されており、万全を期して実施する所存であります。

教 育

● 小・中学校改修

幼稚園改修

後程教育長から執行方針を申し上げますが、私から基本的な考え方を申し上げます。

今日の教育は少子高齢化、情報化、国際化など社会の急速な変化によって、様々な対応が求められています。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化などにより、人それぞれが様々な教育機会をとらえて、生涯を通じて文化、スポーツなどに

親しむとともに、絶えず知識や技能を習得するなど、心を豊にすることを求めています。

町民一人ひとりが我が町の豊かな自然・歴史や文化などの特性を生かし、心身とも健康で心豊かに文化的な生活を送るため、自ら学び、自ら考え、誰もが自由に学べる学習機会の提供や、また、次代を担う子どもたちには個性を尊重し、ゆとりの中で課題を見つけ、主体的に判断し、行動し、解決して行く能力や、豊かな人間として生きる力を育むことが重要であります。

近年、青少年の非行、犯罪行為は増加傾向にあります。少子核家族化、人間関係の希薄化、社会規範の欠如等が背景にあるとも言われております。

今もなお、いじめ、登校拒否、暴力行為や学級崩壊などの問題行動が続いておりますが、当町からはこのような事件を起こさないため、関係機関の指導助言をいただきながら地域社会、学校、PTAが手を携え、町ぐるみで見守って行く必要が重要であるとと考えております。

施設的には、小学校、中学

校共に校舎が建設されてから相当年数が経過しており、雨漏れや破損など各所に発生しておりますので、児童生徒の教育に支障のないよう本年度大幅な改修工事を実施する計画であります。

いずれにしましても、変化の激しい時代ではありますが、教育委員会と十分連携を密にし、教育行政を進めて参る所存でございます。

国保事業特別会計

保険税賦課限度額

五十万円から五十二万円へ引き上げ

国民健康保険制度は、相互扶助共済の大義に基づき一般住民を対象として病氣、ケガ、出産及び死亡の場合に保険給付を行う社会補償制度の一つであり、健康で安心した町民生活を営むうえで必要不可欠な制度であります。

国民健康保険制度を取り巻く状況は老人医療費拠出金の増加や、高度医療技術による高額療養費の増加などにより厳しい状況にあります。

当町保険会計は会計規模が小さいため、重症患者が数名発生しますと国保財政に及ば

す影響が大きくなることと、本会計の中で老人分は高額負担となる要素を大きく含んでおり、日頃の健康指導などに力を入れていくところであります。

しかしながら、平成九年度で財政調整基金累計が九千二百万円でありましたが、平成十年で二千四百万円の取り崩しが始まり、平成十一年度におきましても前年を上回る保険給付費が増加し、併せて老人保健拠出金も年々増加の傾向にあり、平成十年度に引き続き財政調整基金からの取り崩しを余儀なくされてお

り、結果として保有残高三千六百万円となる見込みであります。このことから、平成十二年度におきましては国保会計の健全化にむけ、国民健康保険税賦課限度額五十二万円に改正して健全な運営を図り、歳出においては経常的経費を出る限り節減し、医療費については健康事業活動の実施によりきめ細かに地域に入り早期発見、早期治療を目標にして国保会計の安定化を図って参る所存であります。

又、平成十二年四月より介護保険制度が施行されますが

二号被保険者の四十歳から六十四歳までの方の保険料も国民健康保険税に上乘せし徴収することとし、介護保険納付率が、所得割〇・七％、資産割五・〇％、均等割五千円、平等割四千円として徴収を行い、国保に加入されている方々の介護保険関係について円滑に対応して参る所存であります。

老人保健特別会計

老人保健特別会計は、七十歳以上の方と障害のある六十五歳以上の方々を対象として、

行方医療保険でありまして、近年の高齢化の進行により当町も受給者が増加し会計規模も年々大きくなっており、対象者が高齢者であり、重篤患者が数名発生しただけで全体的に大きな影響を及ぼすものであります。いづれにしましても、各種検診の充実、実施と保健事業の推進により健全な財政運営を図って参りたいと存じます。

介護保険特別会計

保険料基準月額

三千三百円でスタート

平成十二年度から新たにス

スタート致します介護保険事業特別会計について申し上げます。

急速に高齢化が進み、寝たきりや痴呆といった介護を必要とする人も増加しており介護する人の多くが高齢者であります。大きな負担となります。

これからは、社会全体でささえる介護が必要不可欠となってきます。

平成九年十二月に国会で介護保険法が可決され、全く新しい制度で、福祉制度が大きく変わることとなります。

当町の六十五歳以上の人口は、八百六十一名で高齢化率が一六・九％となり介護保険でサービスを受ける該当者は、施設で六十名、在宅で四十名となっております。

介護保険事業特別会計は、保険事業勘定で歳入歳出それぞれ一八二、三八六千円、サービス事業勘定で歳入歳出それぞれ二、二九七千円となっております。保料基準月額を三千三百円に定め、介護保険事業をスタートさせる事となりました。

介護保険制度は初めての制度であり今後、制度の中味も

実施しながら変えていくことが必要であり、不明な点が多くある中で進めていかなければならない現状であります。

いづれにしましてもこの会計が健全な財政運営を図ることにより医療費の軽減につながることも考えられますことから、常日頃から高齢者が元気で安心できる生活環境と在宅生活が出来ますよう、国道の助成事業を活用しながら、介護保険会計の安定化を図ってまいります。

水道事業会計

水道使用料平均二十二％の値上げ

水道事業の使命は、化学的にも安全で信頼されるおいしい水を住民に安定供給することにあります。

今後も更なる適切な水資源の管理と合理的で有効な水の活用を図りながら、なお一層水質管理体制の強化等の充実を図って参ります。

今年の水道整備事業としては、法定耐用年数に達したメーター器の更新事業だけが独自の事業であります。外に町道宮浜二号線改良工事に伴う水道管移設工事と大和休暇村

広 報 し か べ

内の石綿管取替工事も手掛け、更に漏水状況の把握と調査も視野において、水需要に適切な対応ができる施設の拡充に努めて参ります。

平成十二年度の会計収支については、町民皆様の深いご理解を戴いて五月徴収分（四月使用分）から平均二十二％の値上げを実施することになります。その増収を予定し、支出については昨年同様に経費の節減に努めながら施設の維持管理の強化を図りつつ、累積赤字の解消に努力し、水道会計の健全経営化を図って参る所存であります。

平成十二年度の町政執行方針を申し述べましたが、私に課せられた責任と使命達成のため、渾身の努力を積み重ねて町民皆様の負託と期待に応えて参る所存でございます。町議会議員皆様を始め、町民各位の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。平成十二年度の町政執行方針と致します。

◆◆◆ 平成12年度予算決まる ◆◆◆

一 般 会 計	34億9,152万8千円
国民健康保険事業勘定特別会計	5億8,543万1千円
老人保健特別会計	4億9,133万8千円
保険事業勘定会計（介護保険事業）	1億8,238万6千円
サービス事業勘定会計（介護保険事業）	229万7千円
水道事業会計	1億6,964万6千円

（水道事業会計の予算額は、収益的収入及び支出の総額です。）

平成12年度の主な事業項目

- 水産関係 沿岸漁場整備開発事業、ウニ種苗中間育成放流事業、ホッキ貝種苗移植放流事業、根付魚（クロゾイ）放流事業、昆布種苗供給事業、航路標識設置事業、沿岸漁場造成試験事業
- 農林関係 拡大造林事業、拡大造林地下刈事業、経営林道常呂線改修事業、町有林保育下刈事業、町有林保育除間伐事業、公団造林保育事業、畜産事業
- 道路関係 町道区画線整備事業、町道舗装補修・側溝等整備事業、排水清掃事業
- 住宅関係 宮浜中央団地建設事業
- 地籍関係 地籍調査事業
- 観光関係 ひょうたん沼公園整備事業、自然と健康の森公園整備事業、鹿部町紹介映像制作事業
- 教育関係 小学校大規模改造事業、中学校大規模改造事業、幼稚園園舎前改修事業

平成十二年度 教育行政執行方針



教育長 岡崎 英夫

第一回鹿部町議会定例会の開会にあたり教育委員会所管の執行に関する主要な方針について申し述べ、議会の皆様をはじめ町民各位の段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今日、少子高齢化、情報化、国際化など社会の急速な変化に対して様々な対応が求められていますとともに子ども達の取り巻く状況の変貌は著しく、こうした時代の進展に対応すべく教育改革が進められてもおります。特に教育は、学校だけの問題でなく家庭や地域社会は勿論のこと、国挙げて抜本的な改革に臨まなければならぬとまで言われて

もいます。これまで中央教育審議会において二十一世紀を展望した教育の在り方については、また第三の教育改革についての具体的な課題解決に対し、平成九年一月策定された教育改革プログラムによって逐次進められてきております。

昨年九月には、心の教育の充実、選択できる学校制度や自主性を尊重した学校づくりなど生きる力を育む三回目的プログラム改訂がなされました。また、地方分権一括法が公布され教育部分においてもこの四月より施行されることになっております。

鹿部町第三次教育推進計画画初年度

●積極的な施策の推進

新しい千年紀に向けて二十世紀最後の節目となる年であることを据えて教育委員会としては、町民憲章、教育目標を基本理念とし、この度答申

を受けた第三次教育推進計画初年度にあたり積極的な諸般の施策を進めてまいります。

生涯学習

世界でも例をみない早さで進んでおります超高齢化社会、生涯にわたり自己実現を図って行くためには、いつでも自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その学習成果が生かされ生きがいとなる生涯学習社会を築いていくことが求められています。そのためにも学校教育、社会教育はもとより学社融合を図った活動によって様々な組織団体とも連携を深めながら学習意欲の啓発推進に努めてまいります。

学校教育

●週五日制の実施

幼稚園、小・中学校は平成十四年度から実施

●学校等大改修で環境整備

●インターネットによる教育活動の展開

子どもの個性を尊重し、ゆとりの中で課題をみつけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動に移し、解決していく能力や豊かな人間性など

生きる力を育む教育の実現が求められています。

平成十四年度から完全学校週五日制実施の下に特色ある教育の展開をしていくために新しい学習指導要領等が示されました。

幼稚園は本年四月から実施されますが、小・中学校は平成十四年度から全面实施されることになっております。

しかしながら今年度から創意工夫を生かし特色ある教育活動や学校づくりを進めるなど総合的な学習の時間を展開するなど内容をとした移行措置がとられることにもなっております。

各学校とも新学習指導要領の趣旨を十分に生かした教育の実施に向け進めているところでもあります。

教育界においては、今もなおいじめ、登校拒否、暴力行為や学級経営が機能しない学級崩壊となるなど問題行動に憂慮すべき状況が続いております。

子どもだけの責任を問う対症療法のみを取り組みだけでは解決に結びつかないことも認識されてきております。

少子核家族化、人間関係の

希薄化、家庭における教育力の低下、倫理観やモラルの欠如した大人社会の在り方にも問われており、社会全体の問題として見つめ直す気運が高まるよう指導推進に努めてまいります。

学校経営については、校長・園長の下に従来の慣行にとらわれることなく全教職員の心を一つにして学校の目標に向かって創意工夫を生かし、特色ある教育活動、開かれた学校づくりの展開充実を奨励してまいります。

教職員の資質向上についてであります。

教師の指導力が問われておりますので、教育者としての専門性と豊かな識見を有し指導力が充分発揮できるよう自己研修、校内研究や各種研修会参加に奨励をしてまいります。

指導主事訪問など積極的に活用し、より一層学校全体の教育機能が高まるよう努力をしてまいります。

今年度も引き続き語学指導助手の招致により国際理解学習の推進にも努めてまいります。

健康安全指導については、

生命の尊重、心の健康、薬物、交通安全等危機管理を含め安全指導の徹底に努めてまいります。

■ 学校給食

学校給食は、子ども達にとって心身の成長発達期にバランスのとれた栄養豊かな食事を提供し、健康増進、体位向上を図ることは勿論のこと、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係の育成など極めて教育的効果を秘めております。そのためにも学校給食の役割は大きく、健全育成の一環として給食通信の発刊などによって家庭と連携を深めてまいります。また、O-157をはじめとした食中毒は、発生時期を選ばない状況下にありますので、衛生管理面の徹底によって発生防止に努め円滑な学校給食運営を推進するため、学校給食センター運営委員会と充分協議連携を図ってまいります。

■ 環境整備

学校環境整備については、小学校校舎は、昭和五十九年に、屋体は、昭和六十年に建設され、十四年ないし十五年経過しております。屋上ア

スファルト防水層の亀裂劣化や外壁コンクリートの亀裂鉄筋露出、外壁仕上材の劣化等によって雨漏りもしてきておりますので大改修工事を進めてまいります。

中学校においては、特色ある教育指導等総合的な学習の時間に利用のために、特別教室二教室の転用改修工事と、インターネットによる教育活動の展開に向けたコンピュータ機器の更新事業や、幼稚園

においては玄関前の改修工事等が主だった事業となっております。

各学校の教育活動が充分機能発揮できるよう環境整備に務めてまいります。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

社会教育活動は、乳幼児から高齢者まで幅広く学校教育とも連携、融合するなど総合的なネットワークの中心的な役割を果たしていかねばならないと考えております。

社会環境の進展にともない価値観の多様化、高度化によって学習ニーズも広がり応えていくために様々な教育機会の充実を図るなど生涯学習基盤の整備が求められています。

■ 乳幼児家庭教育

はじめに乳幼児家庭教育についてであります。

教育の出発点は、家庭の教育からと言われてもおりますように、人格形成の大切な基礎を成すところであります。

三つ子の魂百までと諺にありますように乳幼児期における生活環境が将来大きくかわってきています。また、児童の虐待行為も今日の課題になっております。

しつけや基本的な生活習慣を育ませる家庭の教育力向上のために幼稚園とも連携した家庭教育学級、子育て相談や親子体験学習に配慮したバンビ教室の実施開催に努力支援をしてまいります。また子どもと触れあう「家庭の日」を設ける運動にも努力をしてみたいと考えています。

このところ青少年の非行、犯罪行為は時代とともに増える傾向にあり凶悪化するなど憂慮すべき状況にあると言われています。

次代を担う青少年の健全育成が今日の大きな課題となっております。これらの問題となる背景には少子核家族化、

人間関係の希薄化、家庭や地域の教育力低下、社会規範の欠如などによって問題行動を起す引き金になっていると言われてもおります。

豊かな心や逞しい体を培うために、自然観察会、生活体験、社会体験学習機会の充実

に努めてまいります。

家庭、学校、地域と連携した「あいさつ運動」の実施や地域あげて「青少年健全育成町民のつどい」など事業の実

施支援もしてまいります。

また、子ども会組織や字別青少年健全育成協議会活動への指導支援もしてまいります。

子どもは、社会が育てることを問いかけるなどして推進を図ってまいりますと考えております。

多様化するニーズに対応するために学習情報の提供や相談によって豊かな地域づくりを目指した学習活動の充実を図ってまいります。特に女性教育については、様々な学習機会やボランティア活動に積極的な参加をしております。

更には自己課題の解決を図る学習機会の活動支援もしてまいります。

高齡者教育は、老人クラブや連合会とも連携しながら学習活動や社会参加活動の推進を図ってまいります。

高齡者の持つ知識、技能の活用や世代間交流など実践活動の推進支援をしております。

また、文化講演会等の開催や「ふるさと文化活動」の推進も図ってまいります。読書活動は、豊かな感性や情操を高める役割に大きいものがあります。月刊誌から新刊蔵書の整備を図るなど公民館図書室、青空図書の開設、JR鹿部駅での「すていしょんブックス」の開架をしております。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

また、文化講演会等の開催や「ふるさと文化活動」の推進も図ってまいります。読書活動は、豊かな感性や情操を高める役割に大きいものがあります。月刊誌から新刊蔵書の整備を図るなど公民館図書室、青空図書の開設、JR鹿部駅での「すていしょんブックス」の開架をしております。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

また、文化講演会等の開催や「ふるさと文化活動」の推進も図ってまいります。読書活動は、豊かな感性や情操を高める役割に大きいものがあります。月刊誌から新刊蔵書の整備を図るなど公民館図書室、青空図書の開設、JR鹿部駅での「すていしょんブックス」の開架をしております。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

公民館が多く町の民に利用され、地域の生涯学習センターとしてより一層機能発揮できるよう努力を重ねてまいります。

今年、子ども読書年とされておりますので、これまでに以上に読書活動の普及に努めてまいります。

広報し か べ

社会体育

スポーツは、人間の心や体の健全な発達を促すとともに明るく豊かで活力に満ちた生きがいある社会生活の形成に大きく寄与するものであります。

また、生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るため、自ら大切さを考え体力の保持増進を図って行くことが不可欠であります。それぞれのライフステージや能力に応じた生涯スポーツ社会の推進が強く求められております。

そのためにも体育館をはじめとして各体育施設が町民誰もが気軽に利用できる管理運営を図ってまいります。

スポーツの普及については、ニュースポーツなどニーズが多様化、高度化してきております。

スポーツ教室の開催から体育協会をはじめ地域に密着した冠大会の開催に結びつけていくよう努めてまいります。

しかしスポーツに親しむ若年層が少ないのが課題となっております。青少年の健全育成にも大きな役割を果たすため期待もされていますので、

町内あげての大会や各種チャレンジ教室、親子参加の教室、アウトドアスポーツ等幅広く開催し参加機会の拡大を図ってまいります。

スポーツの普及には指導者の充実が不可欠であります。体育指導員を中心に、また、専門の技術指導者を招くなどして普及に努めてまいります。

スポーツ団体組織の育成強化については、体育協会、スポーツ少年団とも充分連携をとり各種クラブ団体活動の育成に支援をしてまいります。

また、様々なスポーツに親しみ豊かなスポーツライフ実現に向けた組織づくりなどにも努力をしてまいります。

今年度は、関係団体の協力を得ながらテニスコートの利用に再整備をするなど環境整理も図ってまいります。

各施設の管理運営については、体育施設運営委員会のご意見を拝聴し、また利用者の声にも耳を傾けるなどして進めてまいります。

スポーツだよりの発行や総合体育館が生涯スポーツセンターとして充分機能が発揮できるよう努力をしてまいります。町民一人ひとりが心身とも

に健康で楽しい生活が出来る原動力になるよう「町民皆スポーツ」を基本とし推進に努めてまいります。

以上、平成十二年度に臨み鹿部町教育委員会の主要な方針について申し述べましたが、全職員一致努力を傾注し、町民の負託に応えてまいります。議員の皆様をはじめ、町民各位の特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

○歳入・歳出の内訳は次のとおりです。

平成12年度 一般会計予算 (歳入)

Table with 5 columns: 科, 目, 金額, 構成比(%), 11年度当初予算額に比べ増減額, 増減率(%). Total amount: 3,491,528.

平成12年度 一般会計予算 (歳出)

Table with 5 columns: 科, 目, 金額, 構成比(%), 11年度当初予算額に比べ増減額, 増減率(%). Total amount: 3,491,528.

平成12年度 特別会計予算 (歳入・歳出)

Table with 5 columns: 科, 目, 金額, 構成比(%), 11年度当初予算額に比べ増減額, 増減率(%). Total amount: 1,261,452.

平成12年度 水道会計予算

Table with 4 columns: 区, 分収, 入, 支出. Total amount: 136,697.

保険料は20歳から60歳になるまでの40年間納めます。

保険料を納められないときは免除制度があります。ご相談を！

〔将来、年金を受ける権利が保障されます。〕

	対象	保険料	年金額
法定免除	1. 生活保護法による生活扶助を受けている方 2. 障害基礎年金または被用者年金の障害年金（1級、2級）の受給権者の方など	保険料の全額免除 (10年以内の追納可)	全額免除を受けた期間は通常の1/3で計算されます。 しかし、追納すれば、通常の年金額に戻ります。
申請免除	1. 所得の少ない方や病気やケガなどで経済的に困りの方 2. 保険料を納付することが困難な特別の理由のある方 3. 所得が一定以下で全額保険料を納付することが困難な方（平成14年4月より実施）	保険料の半額免除 (10年以内の追納可)	半額免除を受けた期間は通常の2/3で計算されます。しかし、追納すれば、通常の年金額に戻ります。
学生	申請が必要です。ただし、本人の所得が一定以上ある場合は対象となりません。 (平成12年4月より実施)	保険料の全額免除 (10年以内の追納可)	免除を受けた期間は、資格期間には算入されますが、老齢基礎年金額には反映されません。追納すれば通常の年金額に戻ります。

安心請負人年金マン ～ゼットイ前納～



ワンポイント

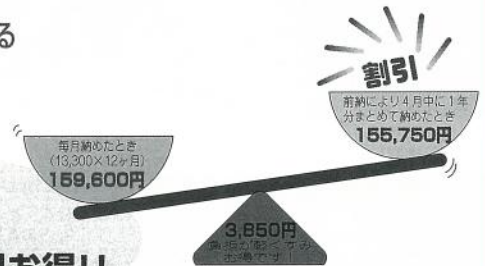
ちょっと得する!! 保険料の納め方

前納制度

国民年金をまとめて納めると割引になる制度をご存じですか？

1年分まとめて納めると

3,850円お得!!



前納されると、年5.5%の率で割引かれ大変お得です。

希望される方は、市町村役場の国民年金の窓口までお申し込みください。

平日忙しくてもこれで安心!!

4月より夜間・休日年金窓口を開設しております。

場所 鹿部町役場年金窓口

日時 夜間 毎週水曜日 午後8時まで
休日 毎月第3日曜日 午前10時より午後4時まで



子どもたちの 巣立ち

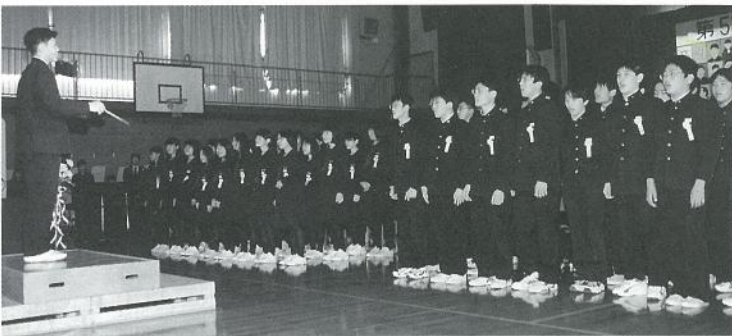
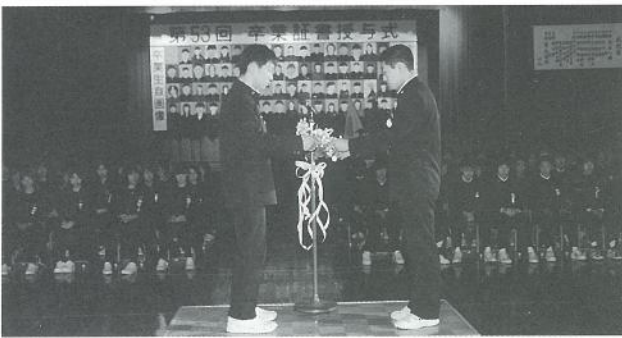
3 / 15

鹿部中学校



カメラ・アイ

卒業記念特集





21世紀を担う

3 / 17

鹿部小学校



21世紀に向かって



ごはん
だ〜いすき!



光のまほう おめでとう

心に
のこった

給食の思い出



「今日はこの位でいいかな」と確認する
子どもたち



満足そうに食べている
男子生徒



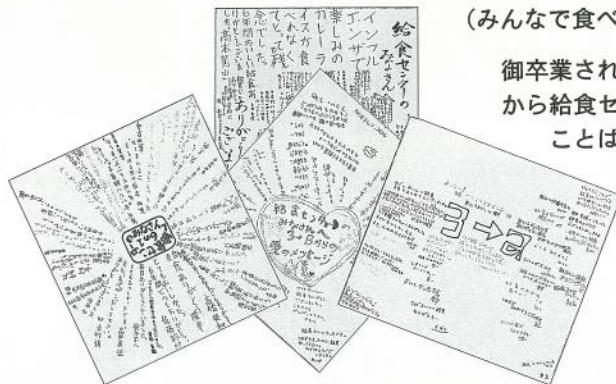
(みんなで食べるから給食は楽しい)

御卒業された児童・生徒の皆さん
から給食センターへ感謝とお礼の
ことばを沢山いただきました
ので御紹介致します。



当日のメニュー

- ・カレーライス
- ・フレンチ野菜サラダ
(ドレッシング)
- ・牛乳
- ・福神漬
- ・ソフール



(好き嫌いもなさそう……明るく元気な男子生徒)



(担任の先生も楽しく会食です(給食風景))



給食アンケートの結果をお知らせします。

平成12年 2月 実施

卒業生 小6年生・中3年生に聞いてみました。

小6年生 60名・中3年生 67名

① あなたにとって、給食とはどんなものでしたか。

小学校6年生

学校で食べる食事	50%	給食が楽しみ	48.3%	その他 1.7%
----------	-----	--------	-------	----------

中学生3年生

大切なもの（生きがい）	46%	給食が楽しみ	48%	その他 6%
-------------	-----	--------	-----	--------

② 給食のよいところは

- 1 美味しいところ
- 2 メニューの種類が多いところ
- 3 栄養のバランスが整っているところ
- 4 いろいろなものが出るところ
- 5 みんなと一緒に楽しく食べるところ
- 6 嫌いな物も美味しく食べれたこと
- 7 家と違って給食の方が美味しいところ

③ 給食のいやなところは

- 1 特にない
- 2 苦手な物が出る場所
- 3 お盆が安定していない場所
- 4 毎日牛乳が出る場所
- 5 美味しくない物が出る場所
- 6 パンよりご飯の方が出る日が多い
- 7 量が少ない場所



④ 思いでのメニュー

- 1 あげパン（小）
- 2 めんるい（ラーメン、焼きそば）
- 3 カレーライス
- 4 中華飯 シチュー（中）
- 5 デザート類 ハヤシライス（中）
- 6 わかめ御飯
- 7 สปาゲティ

⑤ 未来に向けて・こんな給食ならいいな

- 1 今のままの給食でいい
- 2 1週間に1回食べたい物を作って
- 3 自分の好きな物が食べられる給食
- 4 もっといろいろな美味しい物なら何でも
- 5 野菜がわからないように作ってほしい
- 6 一人ひとりが好きなメニューを書いて、そのメニューを週に1回割合で出たらい
- 7 牛乳じゃなく、お茶やジュースが出るといい

- 学校給食は多くの子どもたちが「楽しい」「おいしい」と評価されている。
- 給食のよいところ、いやなところは多種多様でした。
- 好きな物は小・中ともカレーあげパン、カレーライス、麺類で、麺の中でも塩、みそラーメンが好評でした。
- きらいなもの数では、小学生が多く、中学生は少なくなっています、成長するにしたがっていろいろな味を受けつけるようになるんですね。



（みかんを丁寧に洗っている調理員）

調理風景



（温かいものをすばやく配食する調理員）

行政相談についてのお知らせ

5月22日(月)～5月28日(日)は「春の行政相談週間」です。

— 親切、ていねい、分かりやすく、便利で迅速な「行政サービスの向上をめざして」 —

住民の皆さんから行政に対する苦情や意見、要望等をお聞きしています。
毎日の暮らしの中で、国の役所や公団等が行っている仕事について困っていること、納得できないこと、こうしてほしいなどの意見をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

- 相談内容 年金、老人保健・福祉、道路、交通安全、登記、郵便・貯金
消費者保護、環境衛生、雇用保険、役所の窓口サービス等

— 相談は無料です。また、秘密は守ります。 —

- 行政相談委員 氏名 船橋 敦子

なお、函館行政監察分室においても、文書、電話、FAX等で行政相談を受け付けております。

函館行政監察分室

所在地：函館市新川町25-18 函館地方合同庁舎内

電話：0138-(23)-0909

FAX：0138-(23)-0919

「行政苦情 110番」は、0138-(27)-1100で24時間受け付けております。

精神保健相談・老人精神保健相談・こころの健康相談開催について

こころの病やお年寄りのボケ症状、ストレス、アルコール問題、思春期問題でお悩みの方の相談に嘱託医師又は保健婦が応じます。

- 開催日 別紙日程表のとおり
- 場所 別紙日程表のとおり
- 申込先 渡島保健所保健指導課
障害者保健係 保健指導係
電話 (0138) 47-9000
内線 3674、3678
- 渡島保健所木古内支所保健指導係
電話 (01392) 2-2068
- 渡島保健所森支所保健指導係
電話 (01374) 2-2323

※相談は無料です。予約制になっておりますので、必ず相談日の3日前までに電話連絡の上ご利用ください。予約された方に改めて日時、場所等をお知らせします。

平成12年度森支所精神保健相談・ 老人精神保健相談・ こころの健康相談日程表

実施日時	実施予定場所
平成12年7月13日(木) 13:30~15:30	森支所庁舎内
平成12年9月12日(火) 13:30~15:30	〃
平成12年11月9日(木) 13:30~15:30	〃
平成13年1月16日(火) 13:30~15:30	〃
平成13年3月8日(木) 13:30~15:30	〃



健康な今、健診を受けましょう！

健康診断は、「自分の健康は自分で守る」というセルフ・ケアのスタートラインです。特に40歳を過ぎれば、そろそろ生活習慣病も現れ始める頃です。疲れやすくなった、食欲がない、軽い動悸や息切れがするといった症状だけでは、たいしたことはないとかたづけてしまいがちです。

しかし、こうした症状が、生活習慣病発生を知らせる、体のサインかもしれません。

生活習慣病の引き金となる動脈硬化や高血圧、あるいは糖尿病やがんなども初期の段階、つまりその病気の芽が出はじめる頃にはほとんど自覚症状は現れません。

「転ばぬ先の杖」としても、ぜひ1年に1回は健康診断を受けるようにしましょう。

※ 現在、鹿部町では住民健診をはじめとして、胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診および女性の健診（骨粗しょう症検診）を実施しています。

※ 平成12年度の各種検診の日程は、下記のとおりです。

健康診断	月 日	受付時間	場 所	内 容
住 民 健 診 (肺・大腸がん検診、 エキノコックス症検査含む)	6月5日(月)	9:30~11:00	出来潤会館	身体計測、胸部X線（肺がん検診含む）、尿検査、血液検査（肝機能・貧血検査・血糖検査・エキノコックス症検査）、心電図検査、医師診察、問診、保健指導、大腸がん検診、歯科検診（6日午前）
		13:00~15:30	本別会館	
	6月6日(火)	9:30~11:00	中央公民館	
		13:00~15:30		
		18:00~19:30		
	6月8日(木)	9:30~11:00	大岩公民センター	
13:00~15:30		鹿部会館		
胃 がん 検 診 (10月のみ大腸がん検診も同時実施)	6月2日(金)	6:00~9:30	鹿部会館	胃バリウム検査 ※検診時間は30分毎の予約制です
	10月13日(金)			
子宮・乳がん検診	6月1日(木)	8:00~9:00	総合体育館保健室	子宮がん…細胞診 乳 がん…専門医による視診・触診
女 性 の 健 診	10月3日(火)	10:00~12:00 の予定	函館中央病院	身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査（貧血検査、脂質検査、血糖検査、肝機能検査）、骨粗しょう症検診
	10月5日(木)		函館五稜郭病院	
	10月10日(火)			
	10月12日(木)			

※ 今年度より、脳ドック検診を実施します。日程・詳細は後日お知らせします。

5月の保健事業

12日	(金)	ポリオワクチン予防接種 受付 13:30~14:00	総合体育館保健室	19日	(金)	バンビ教室 受付 10:00~	中央公民館
17日	(水)	健康相談 受付 14:00~16:00	老人いこいの家	24日	(水)	健康相談 受付 14:00~16:00	老人いこいの家
18日	(木)	三種混合ワクチン予防接種 受付 13:30~14:00	総合体育館保健室	31日	(水)	健康相談 受付 14:00~16:00	老人いこいの家

平成12年度調理師試験のお知らせ

平成12年度調理師試験を次のとおり実施します。

- 1 試験の日時 平成12年8月23日(水曜日)
午後1時30分より午後4時まで
- 2 試験会場 函館市
- 3 試験科目及び試験方法 食文化概論、衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学及び調理理論
について筆記試験
- 4 願書受付期間 平成12年5月29日(月曜日)から
平成12年6月2日(金曜日)まで
- 5 提出書類 ① 調理師試験受験願書
② 調理師試験受験者整理カード

平成12年度調理師試験について、不明な点がありましたら最寄りの保健所及び支所並びに調理師会へご相談ください。

なお、受験願書等は、最寄りの保健所及び支所にて事前に配布しています。

連絡先 〒049-2311

茅部郡森町字上台町330番地
北海道渡島保健所森支所 調整係
TEL 01374-2-2323
FAX 01374-2-3497

宝くじ発売のお知らせ

宝くじに込められた道民の「夢」を「交通安全」という道民全体の願いの実現に役立てるため、宝くじの収益金は、主として交通安全施設の整備に活用されています。

○ 今月発売される宝くじ

1 全国自治宝くじ

- ・第407回 全国ドリームジャンボ
発売期間 5月15日～6月2日

2 関東・中部・東北自治宝くじ

- ・第1720回 発売期間 5月10日～5月16日
- ・第1721回 発売期間 5月17日～5月23日
- ・第1722回 発売期間 5月24日～5月30日
- ・第1723回 発売期間 5月31日～6月6日

3 ナンバーズ

自分で好きな数字を選べる「ナンバーズ」の抽選日は毎週月曜日、水曜日、金曜日の3回です。

当せん確率の高いくじですから、ぜひ一度お試しください。

【問い合わせ】

北海道庁総務部財政課
電話 011-231-4111 (内線 22-228)

自動車税の納期限は5月31日です

今年も自動車税を納める時期になりました。納期内納税にご協力ください。

○ 納めていただく方

4月1日現在で、陸運支局に登録されている自動車の所有者です。

なお、ローンで購入した場合などで所有権が売主にあるときは、買主である使用者の方が納めます。

○ 納める時期

時期は、5月15日から5月31日までです。

○ 納税証明書

納税された際の領収書に添付されている納税証明書は、車検を受けるときに必要ですので、車検証と一緒に大切に保管しましょう。

○ 住所変更届

納税通知書の住所が前の住所のままになっているときは、住所変更の手続きが必要です。

納税通知書裏面の住所変更届に新住所を記載して納税することにより住所変更ができます。

また、道税ホームページからも住所変更ができます。

道税ホームページアドレス <http://www.pref.hokkaido.jp/soumu/sm-zeimu/>

○ 詳しくは、最寄りの支庁税務部(課)または道税事務所にお問い合わせください。

小池 氏
はつ子 名
五十一歳 享年
鹿部 住所



おくやみ
もうしあげます

村高木熊 氏
田本村川 名
将斗 有斗 由斗 葵斗 牙真
貴洋明陽 父・母
信行彦子 住
宮本本大 住
浜別別岩 所



おたんじょう
おめでとう

世帯と人口

平成12年3月31日現在
() は前月比です

世帯数	1,609世帯 (-12)
男	2,386人 (-15)
女	2,453人 (-22)
計	4,839人 (-37)